

7.

28) Luck W, et al. Nicotine and cotinine concentrations in serum and milk of nursing smokers. Br J Clin Pharmacol. 1984;18:9-15.

29) Malik S, et al. Maternal smoking and congenital heart defects. Pediatrics. 2008;121:e810-6.

30) Mitchell EA, et al. Risk factors for sudden infant death syndrome following the prevention campaign in New Zealand: a prospective study. Pediatrics. 1997;100:835-40.

31) Montgomery SM, et al. Smoking during pregnancy and diabetes mellitus in a British longitudinal birth cohort. BMJ. 2002 5;324:26-7.

32) Nafstad P, et al. Breastfeeding, maternal smoking and lower respiratory tract infections. Eur Respir J. 1996;9:2623-9.

33) Practice Committee of the American Society for Reproductive Medicine. Smoking and infertility: a committee opinion. Fertil Steril. 2012;98:1400-6.

34) Raymond EG, et al. Effects of maternal age, parity, and smoking on the risk of stillbirth. Br J Obstet Gynaecol. 1994;101:301-6.

35) Simhan HN, et al. Cervical anti-inflammatory cytokine concentrations among first-trimester pregnant smokers. Am J Obstet Gynecol. 2005;193:1999-2003.

36) Simpson WJ. A preliminary report on cigarette smoking and the incidence of prematurity. Am J Obstet Gynecol. 1957;73:807-15.

37) von Kries R, et al. Maternal smoking during pregnancy and childhood obesity. Am J Epidemiol. 2002 15;156:954-61.

38) Votavova H, et al. Transcriptome alterations in maternal and fetal cells induced by tobacco smoke. Placenta. 2011;32:763-70.

39) Wakschlag LS, et al. Maternal smoking during pregnancy and the risk of conduct disorder in boys. Arch Gen Psychiatry. 1997;54:670-6.

40) Weitzman M, et al. Maternal smoking and childhood asthma. Pediatrics. 1990;85:505-11.

41) Zdravkovic T, et al. The adverse effects of maternal smoking on the human placenta: a review. Placenta. 2005;26 Suppl A:S81-6.

## 【週刊タバコの正体】

2013/05 和歌山工業高校 奥田恭久

### ■Vol. 25

- (No. 340) 第5話 タバコを知らない証  
-「100年以上も前から未成年者喫煙禁止法があった日本
- (No. 341) 第6話 喫煙者は採用しません  
-こんな企業が増えてくれれば世間のタバコ離れも実現できそう
- (No. 342) 第7話 オーストラリアと日本  
-時間がかかってもその積み重ねが国を動かすのだろう
- (No. 343) 第8話 日本のタバコは安い  
-日本のタバコ環境は世界の先進国から見ると...

URL: [http://www.jascs.jp/truth\\_of\\_tobacco/truth\\_of\\_tobacco\\_2011.html](http://www.jascs.jp/truth_of_tobacco/truth_of_tobacco_2011.html)

※週刊タバコの正体は日本禁煙科学会のHPでご覧下さい。  
※一話ごとにpdfファイルで閲覧・ダウンロードが可能です。  
※HPへのアクセスには右のQRコードが利用できます。



毎週火曜日発行

Volume 25
Serial number 340
第5話

週刊 タバコの正体

未成年者の喫煙は法律で禁止されている事は誰でも知っています。その法律の名前は「未成年者喫煙禁止法」といいます。なんと昭和33年に(1960年)作られています。その条次のいくつかを以下に抜粋しました。

第一節 満二十年以上に達する者は喫煙を禁ずることとする

第二節 前条に違反した者又はその親族の身分を以て喫煙の禁止を維持する義務を負ふ者又は親族

第三節 未成年者に対して喫煙を行う習慣を知りて其の喫煙を禁止せざる時は罰金に處す

四 親族を行う者に代りて未成年者を監督する者の親族に於て同罰す

第五節 満二十年以上に達する者に其の自用に於けるものたるを知りて喫煙又は喫煙を勧誘したる者は五十万円以下の罰金に處す

「親は子どもの喫煙を禁止しなければ、お金を罰せられる」とか「未成年者とかかって、そして本人が喫煙のを知っていて、タバコを売ると50万円以下の罰金」という事を書かれています。113年前から、子供をタバコから守るのは大人の責任である事も合わせて明記されています。

しかし、一方で大人たちは、タバコをコーヒーやお茶を飲み合わせるのと似て嗜好品として扱ってました。「子どもはダメでも大人になれば喫煙できる」という規制度のもとは、「タバコは大人の嗜好品」というイメージを植え付けてしまい、タバコを喫う事は大人の証のように思われてきました。そのために、大人が喫煙するところではタバコの煙をニオイがつかないものだった時代が長く続きました。

ところが現在では、タバコは子どもが大人にならずに健康を害する事もある人が知っているのです。そんなものが「嗜好品」とも表現される事に違和感を持つ人も増えてきているよう。となるとタバコを喫う事は「大人になった証」とは見えなくなっています。

むしろ、昔たちのようにタバコの事を子どもと大人と区別してある人の目には、タバコを喫うと「タバコを知らない証」とも思われるのではないのでしょうか。

『未成年者喫煙禁止法』ができてから113年経ちました。タバコを喫うか喫わないかを分けているのは、タバコの事を正しく知っているか知らないかの違いです。子どもと大人の違いではありません。

産業デザイン科 奥田 恭久